Ⅱ　事業の内容及び計画（又は実績）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 町村名 | 事業実施主体名及び地区名 | 施設の  所在地 | 政策  目的 | メニュー | 目標の具体的な  内容 | 目標数値 | | | 対象作目・畜種等名  (作物・畜種名) | 受 益 | | 事業内容  （工種、施設区分、構  造、規格、能力等） | 事業量  （単価、回  数、基数、  台数、面積  等） | 竣工予定又は完了年月日 | 事業費 | 負担区分 | | | | 備考 |
| 国庫交付金 | 県　費 | 市町村費 | その他 |
| 現状  （令和○年度） | 目標  （令和○年度） | 増減  (増減率等) | 戸数 | 面積、出荷量、処理量又は頭羽数 |
| ○○市 | ○○農協  ○○地区 |  |  |  | （例）  生産コストの削減  （麦）　○○％以上  （大豆）○○％以上 |  |  |  | （例）  土地利用型作物  (麦・大豆) | 戸 | ha,t |  |  | ○年  ○月  ○日 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 | | | | | | | | | | | | 事業費 | | |  |  |  |  |  |  |
| 附帯事務費 | | |  |  |  |  |  |  |
| 計 | | |  |  |  |  |  |  |
|

注）　１　「政策目的」及び「メニュー」の欄については、国実施要綱別表の「政策目的｣及び「メニュー」から該当するものを記入すること。

　　　２　「目標数値」の欄については、目標に対応した具体的な成果目標及びその目標数値を記入すること。

　　　３　「対象作目・畜種等名（作物・畜種名）」の欄については、土地利用型作物、畑作物、野菜、果樹、花き、地域特産物、畜種別を記入し、（　）書きで作物・畜種名を記入すること。

　　　　　なお、土地利用型作物で主要農作物種子を対象に事業を実施する場合は、作物名の後に種子と記入すること。

　　　　　また、複数作物を併記できることとする。

　　　４　「事業内容」の欄については、国実施要綱別表に掲げる｢メニュー｣の内容を記入するほか、整備する施設の規模、処理量、施設等附帯事業の内容等を含めて記入すること。

　　　５　備考欄には、事業区分ごと、事業実施主体ごとに、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額○○○円　うち国費○○○円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、同税額を減額した場合には計及び総計の欄の備考の欄に合計額（「除税額○○○円うち国費○○○円」）を記入すること。

　　　　　なお、事業を行うに当たって、交付金対象物件を担保に供し、自己資金の全部又は一部について融資を受ける場合には、「融資該当有」と記入するとともに、融資の内容（金融機関名、融資名、融資を受けようとする金額、償還年数）を記入すること。

Ⅲ　経費の配分及び負担区分

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　　　分 | | 総 事 業 費  （A+B+C+D） | 交付事業に要する（又は要した）  経費  (A+B+C又はD） | 負　　　担　　　区　　　分 | | | | 経　費　積　算　の　基　礎 |
| 国庫交付金  A | 県　　費  B | 市　町　村　費  Ｃ | そ　の　他  Ｄ |
| １　農業・食品産業強化対策整備交付金  　ア　事業費  　イ　附帯事務費 | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| 合　計 | 事　業　費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 附帯事務費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |
|

（注）１　「Ⅲ　経費の配分及び負担区分」の「区分」の欄は、本要綱別表の「区分」の名称を記載する。